



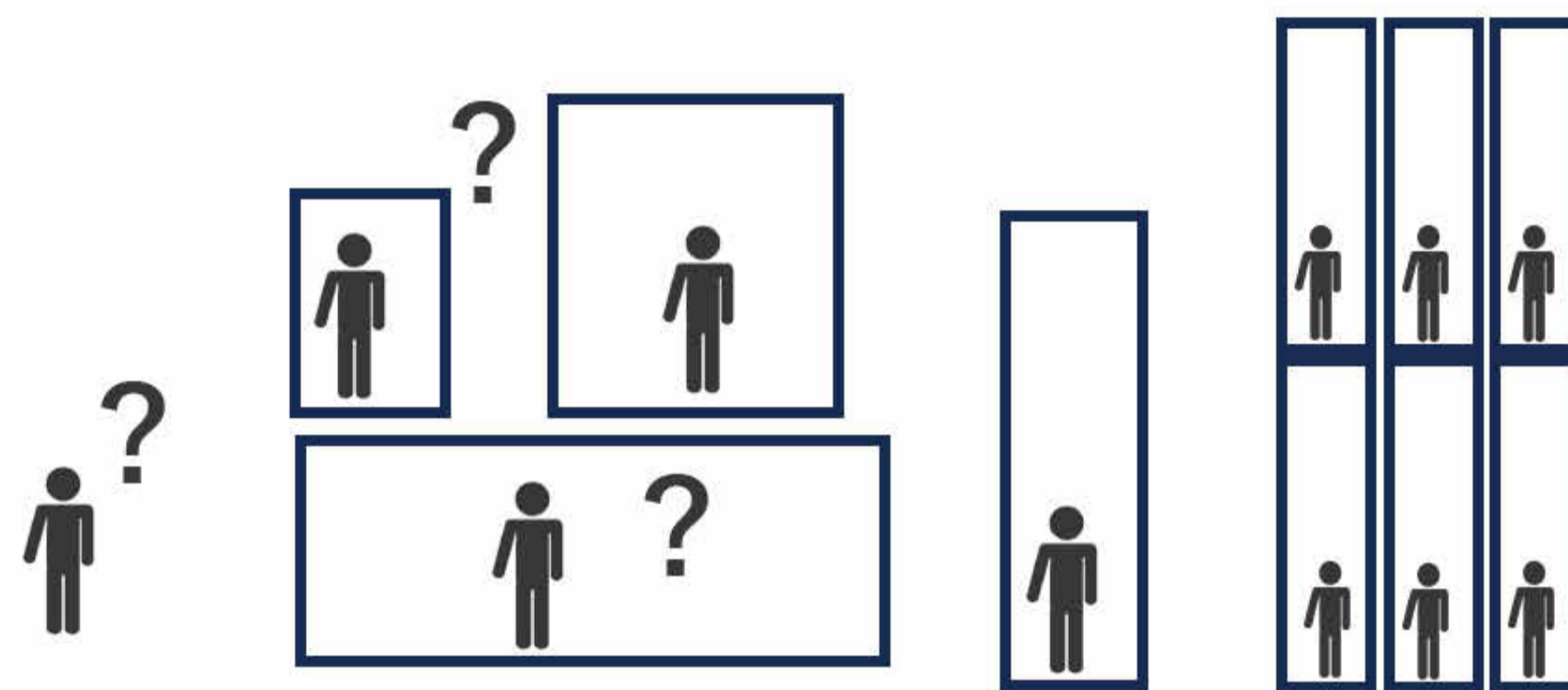
# 上を見るか・下を見るか 狭小上下空間でのふるまい

## ■背景

今回の設計をした場所は東京都渋谷区千駄ヶ谷であり、一人暮らし向けの集合住宅が多くある街である。近くには明治神宮外苑や国立競技場といったような公園や巨大な施設がある。そこで今回の設計演習の共通課題としてこの地域の特徴を読み取り、この地域に必要な集合住宅の在り方を議論し、「おひとりさまライフ」というテーマに取り組んだ。

## ■コンセプト

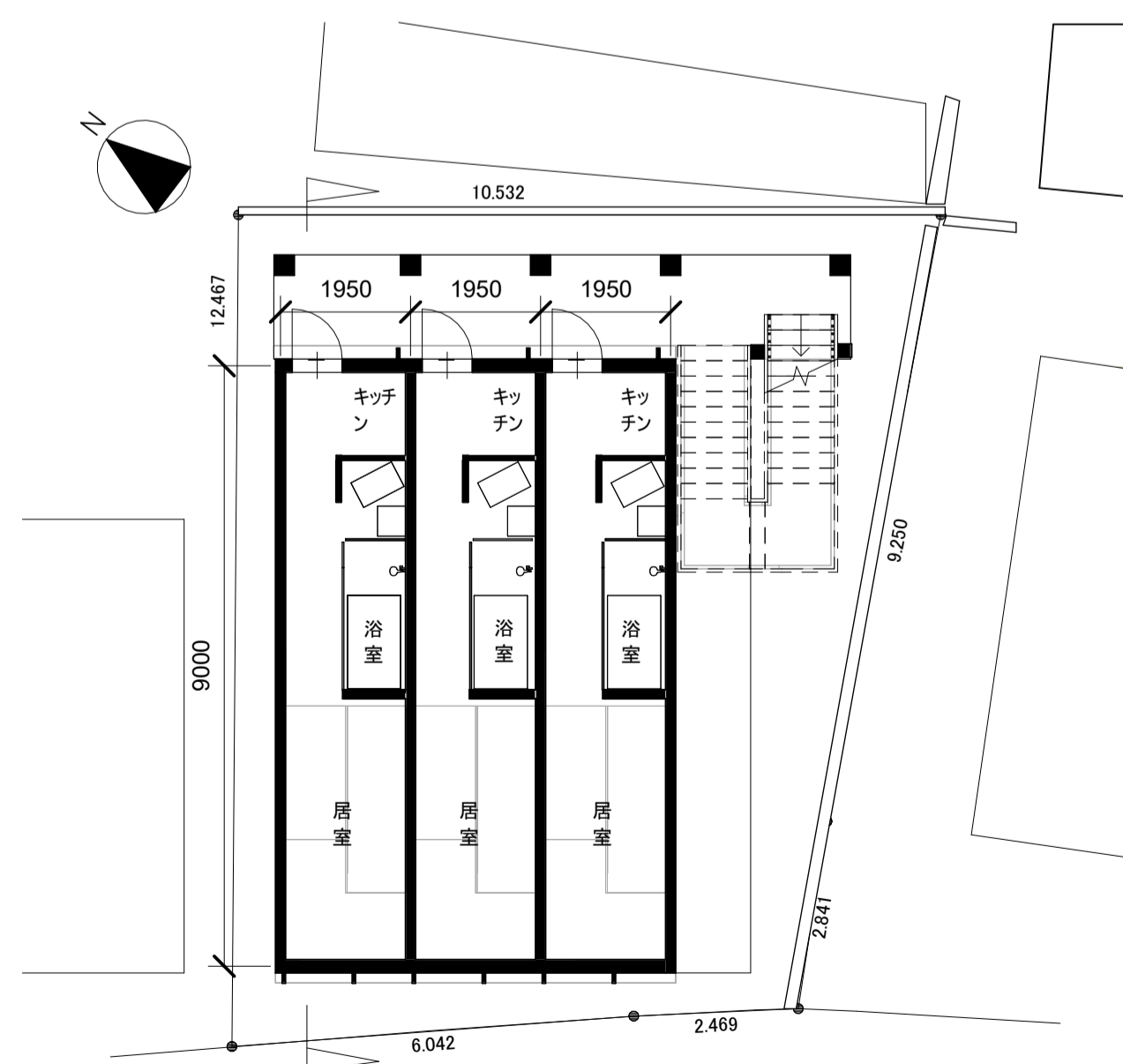
今回の「おひとりさまライフ」というテーマを聞いたとき「身の丈に合った空間」と「斬新的なアクティビティ」を取り入れたいと考えた。最初に「身の丈に合った空間」とは何かを考えた。横移動の範囲が広すぎると身の丈に合った空間とは言えない。一方で横移動を制限すると、開放感が失われ斬新的なアクティビティを生み出すことは難しい。これらを踏まえて、上下空間を作ることで斬新的なアクティビティが生み出されるのではないかと考えた。これらと同じパターンの部屋を組み合わせることで特徴的な集合住宅を作り出せるのではないかと考えた。



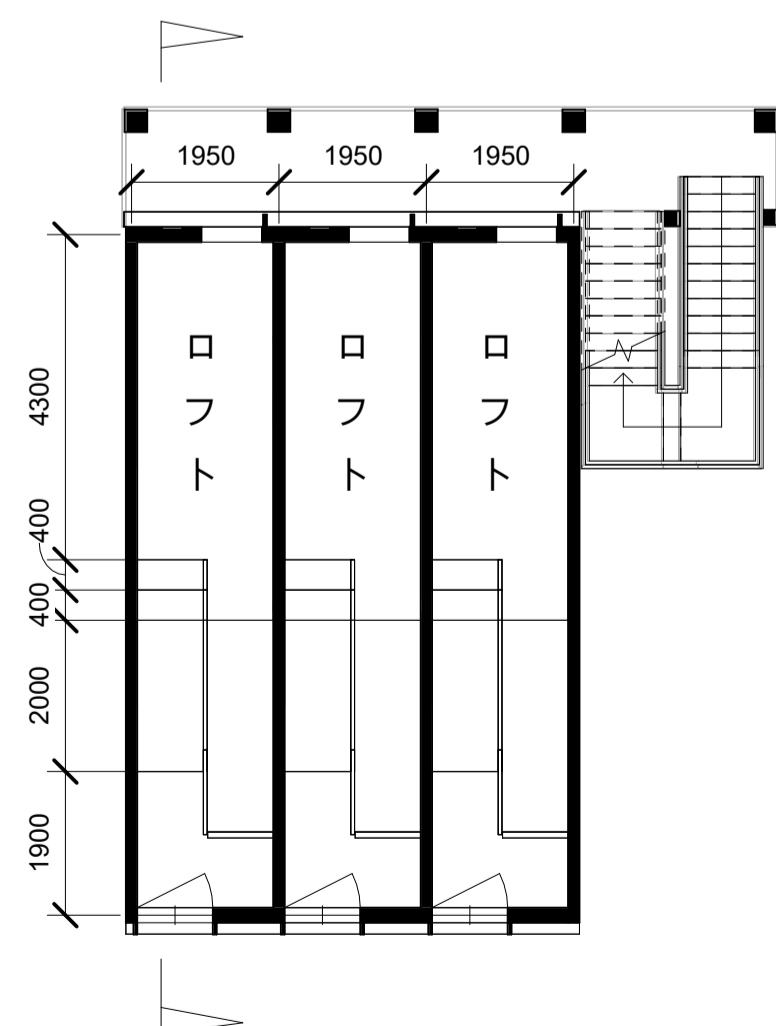
## ■想定されるアクティビティ(一般ロフトなし賃貸住宅と比較して)

- ・足を地につかないで足の浮遊感を感じる
- ・階段の踏面のような場所で過ごす
- ・窓際の近くにあぐらをかいたりする
- ・はしごでロフトまで上る
- ・上をみたり、下をみたりする動作ができる
- ・ほふく前進動作を促す空間
- ・水回り場の窮屈感が緩和される
- ・明るい場所から暗い場所まで幅広くあるので自分が過ごしやすい場所を決めることができる

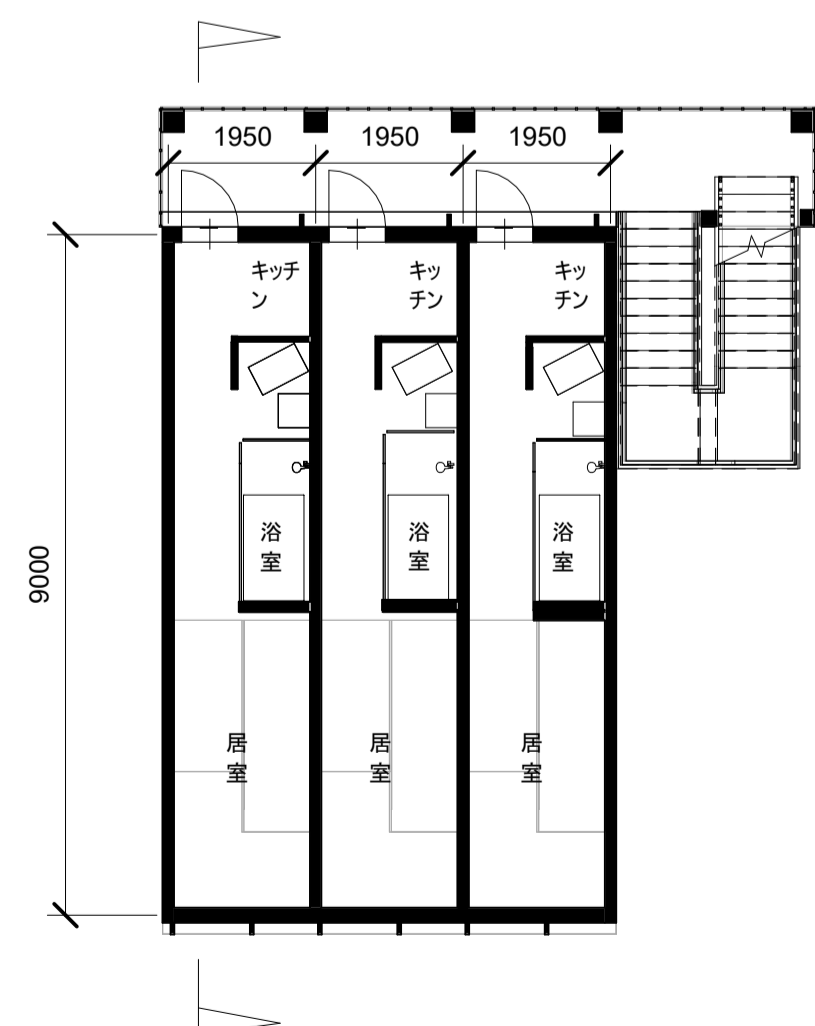
外観図(前面道路から建物をみる)



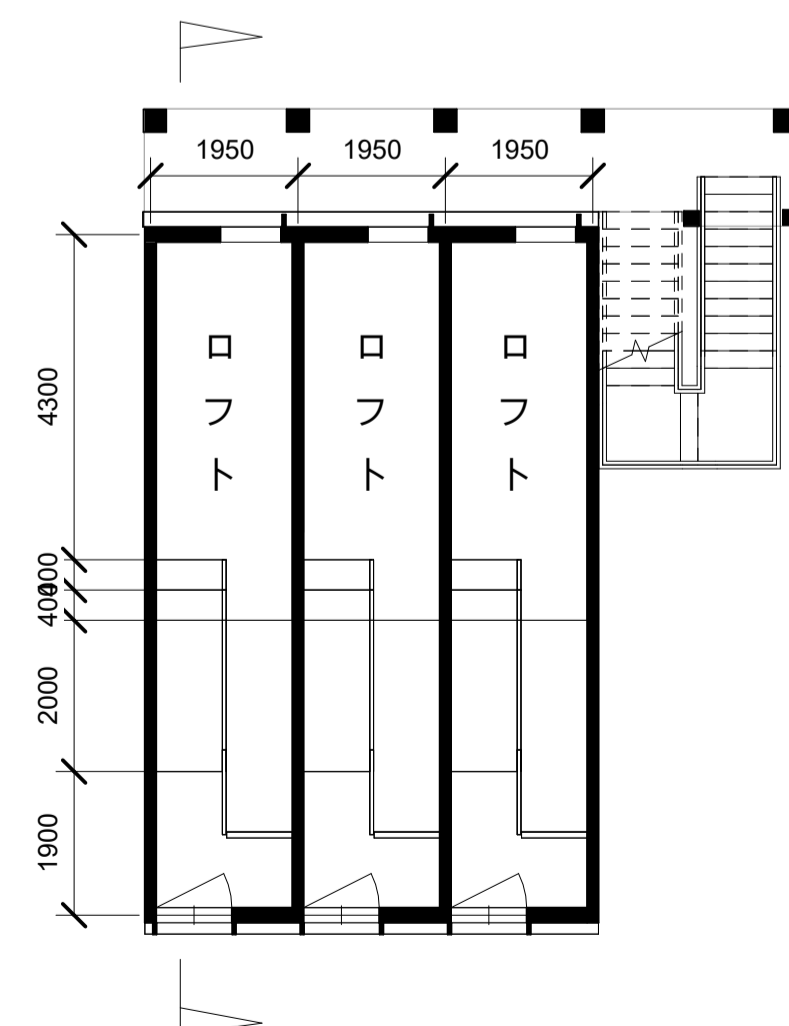
配置図兼1階平面図  
1:100



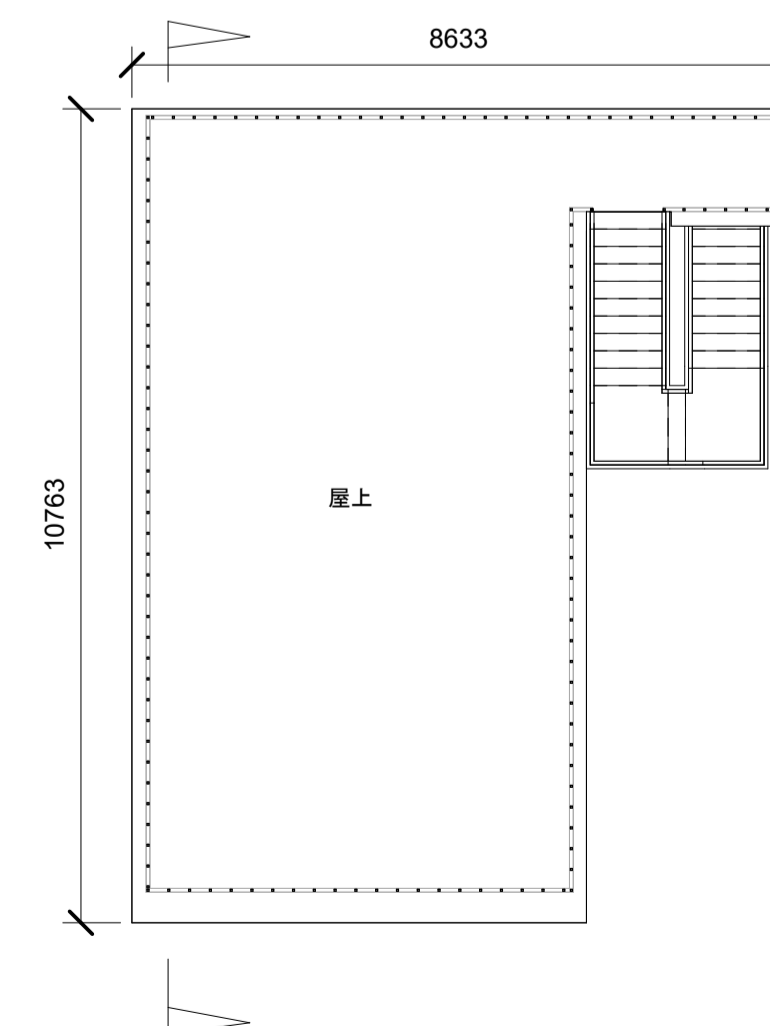
1階ロフト階平面図  
1:100



2階平面図  
1:100



2階ロフト階平面図  
1:100



屋上階平面図  
1:100

## 基本データ

計画地: 東京都渋谷区千駄ヶ谷  
敷地面積: 114.80m<sup>2</sup>  
建築面積: 52.65m<sup>2</sup>  
容積面積: 105.3m<sup>2</sup>  
建ぺい率: 45.86%  
容積率: 91.72%  
階数: 地上2階  
構造: RC構造





ロフト階西側から南側をみる



ロフト階南側から北側をみる



ロフト側から南側をみる



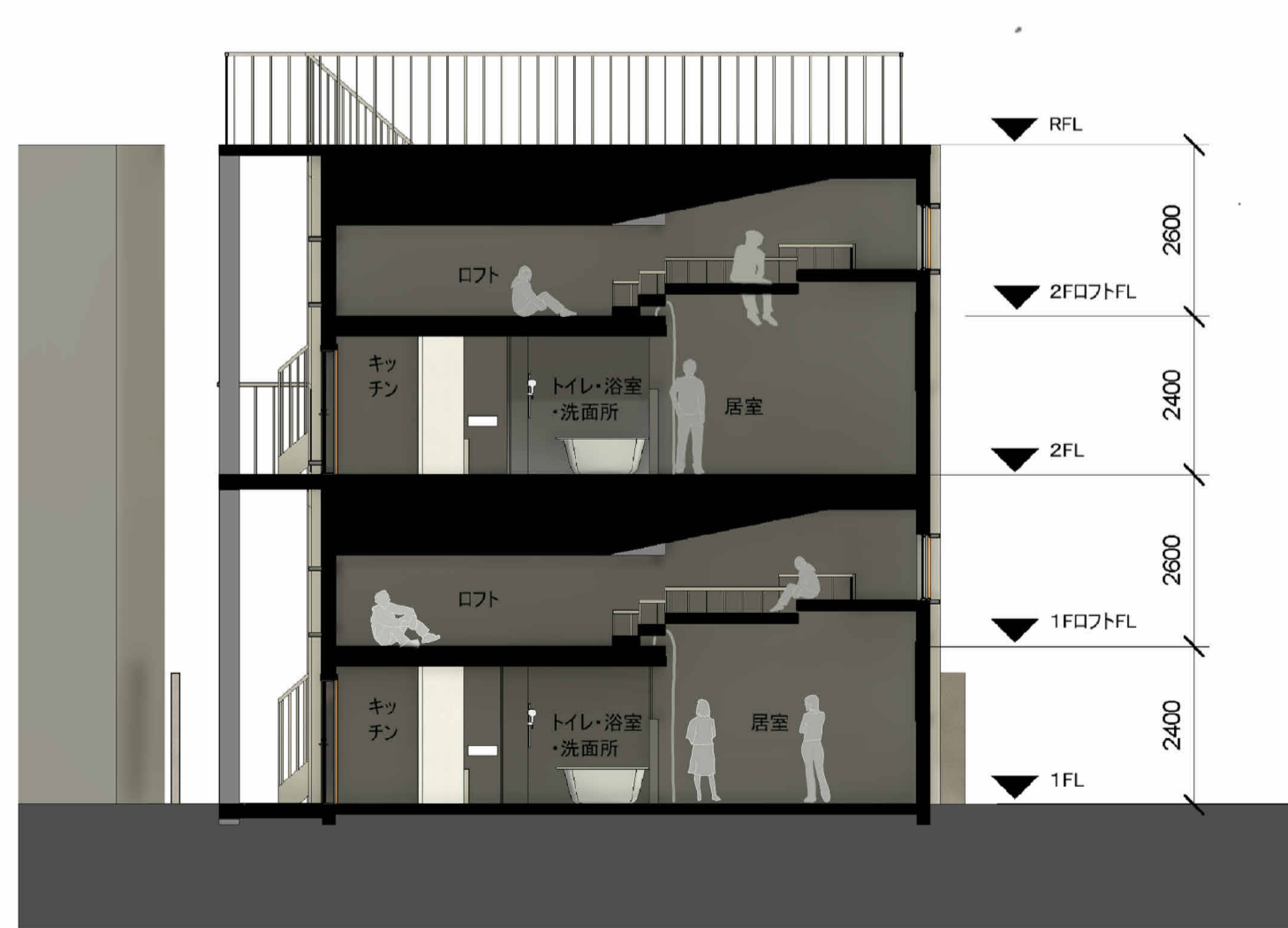
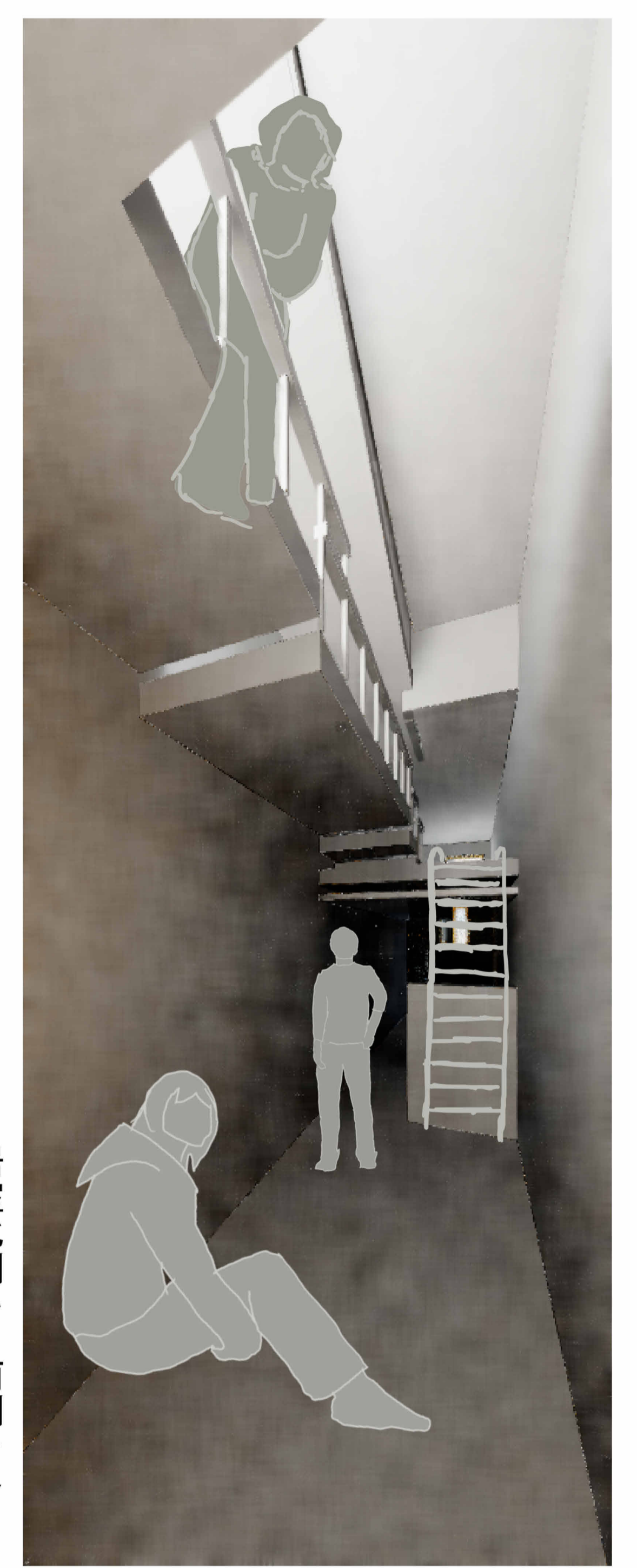
廊下から居室をみる



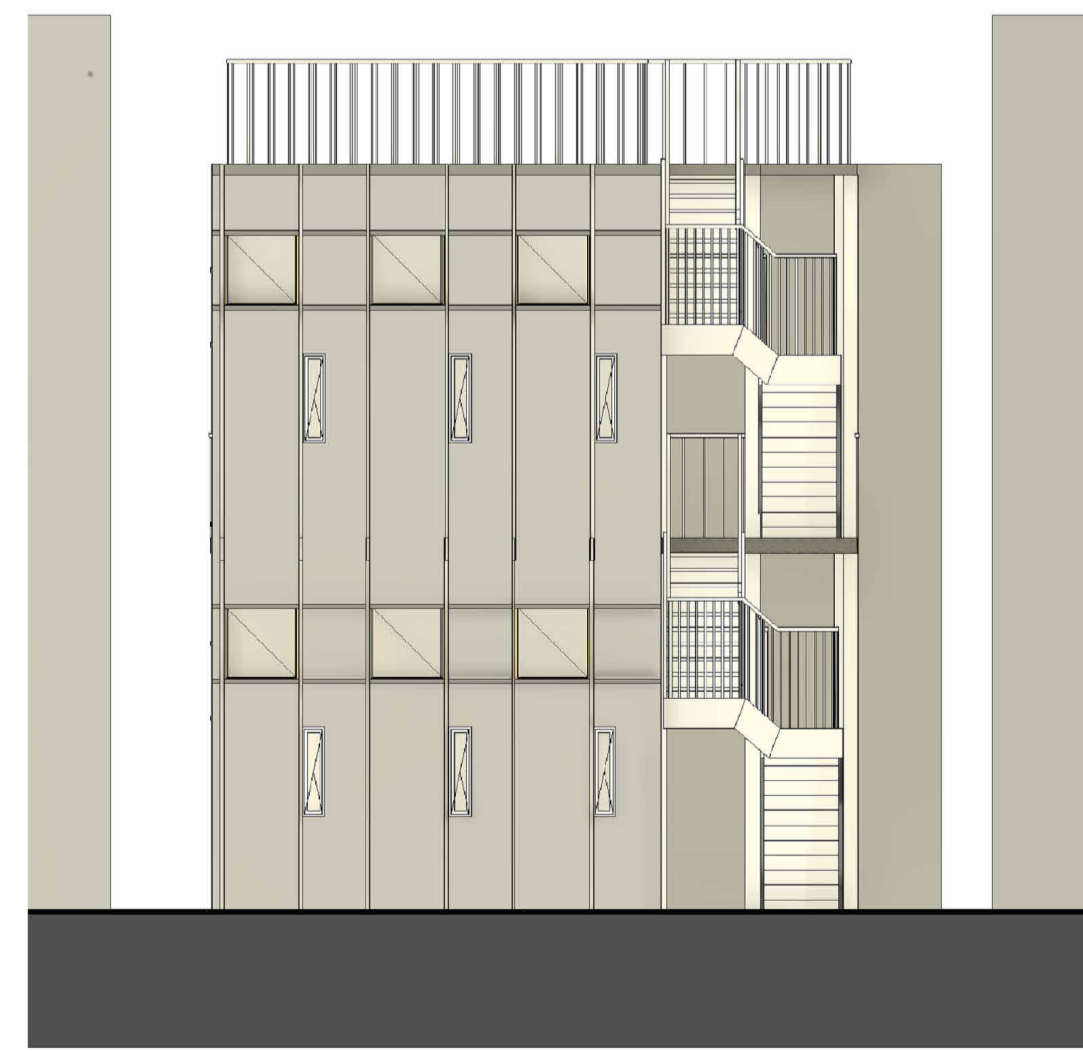
居室南側から北側をみる



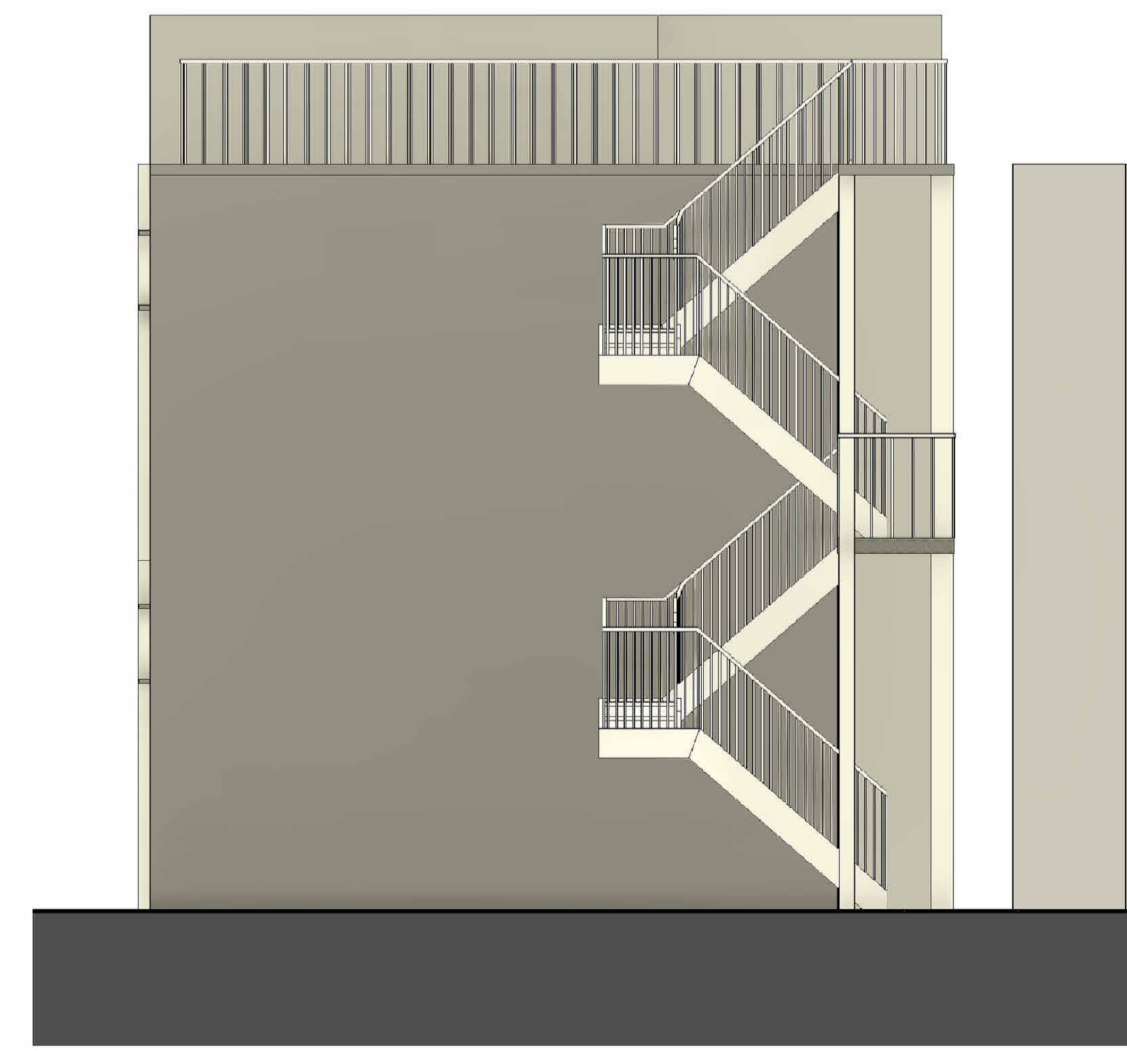
居室北側から南側をみる



断面図  
1:100



南側立面図 1:100



東側立面図 1:100



北側立面図 1:100



西側立面図 1:100